

豊橋市行財政改革プラン

平成24年度 公開ヒアリング資料

番 号	1-5
対象項目	地域医療機関との連携強化と救急医療の充実
担当課	市民病院 医事課
会 場	第1会場（東81会議室）

豊 橋 市

対象項目：地域医療機関との連携強化と救急医療の充実（その1）

番 号：1-5

所 管 課：市民病院 医事課

説明シート

【取組の位置づけ】

基本方針	3 財政運営の自立性・健全性の確保
重点推進項目	⑩ 地方公営企業の経営健全化の推進
取組項目	救急医療の充実
効果目標等	—

【取組の概要】

取組の目的	1. いわゆるコンビニ受診の自粛啓発 2. 「かかりつけ医」制度の周知						
状 況 (プラン策定時)	当院（第三次救急医療施設）の救急外来には、休日夜間診療所を含む一次救急医療施設や二次救急医療施設からの受け入れ患者に比べ、直接来院される患者が圧倒的に多い状況がある。結果として軽症患者の占める割合が多くなり、本来の役割である、入院や手術の必要な方、緊急性が高く重症と思われる方への「救命救急センター」としての使命が果たせなくなる懸念を抱えていた。						
平成 23 年度	取組内容 (H23年度計画)	目 標	救急外来受診患者数の抑制				
		手 法	1. 初診時「選定療養費」の算定 2. 病院施設見学会の実施による市民理解 3. 院内ポスターによる「かかりつけ医」制度の周知				
	活動実績 (どのような活動を行い、結果どうなったか)	活 動	取組内容（手法）を実施				
		結 果	休日夜間診療所の患者が増加（H23:24, 317人 H22:23, 859人）				
	事業実績 (成果を表す指標、実績の推移)	指標 1	救急外来受診患者数（入院となった患者を除く。）	指標 2	病院施設見学会参加者数		
		実 績	H21	28, 247人	実 績	H21	19人
			H22	24, 507人		H22	12人
H23	24, 632人		H23	10人			
予算・決算額	23 予算額	—	23 決算額	—			
内部評価 (達成度評価)	B	[理由] 指標 1 は前年度に比べ微増ではあるが、前々年度に比べると救急外来受診患者数の抑制が図られたと考え、B評価（計画達成）とした。 (評価基準) A : 計画を越える達成 B : 計画達成 C : 完了 D : 未達成 E : 中止・保留					
今後の展開 (H24年度に何をを行い、どのような状態にしたいのか)	市民病院としては多くの患者に利用いただくことも重要ですが、待ち時間の問題や医療スタッフの疲弊もあり、市民に救急医療の適切な利用を周知、啓発するとともに、トリアージ*の取り組みや関係医療機関との連携促進により救急医療の充実を図っていく。 * 病状などに応じ、救急隊や医師等により治療の優先順位を決定するシステム						

※予算・決算額の状況については、必要に応じて記入すること。

対象項目：地域医療機関との連携強化と救急医療の充実（その2）

番 号：1-5

所 管 課：市民病院 医事課

説明シート

【取組の位置づけ】

基本方針	3 財政運営の自律性・健全性の確保
重点推進項目	⑩ 地方公営企業の経営健全化の推進
取組項目	病診連携の推進
効果目標等	紹介率・逆紹介率（H25） 紹介率 60% 逆紹介率 30%

【取組の概要】

取組の目的	前年度の紹介率、逆紹介率の実績を向上させ、平成 25 年度の目標達成に努める。				
状 況 (プラン策定時)	「地域医療支援病院」の指定を目指し、その要件である紹介率 60%、逆紹介率 30%を平成 25 年度の目標としているが、平成 22 年度は、紹介率 52.5%、逆紹介率 31.5%の状況であった。また、平成 22 年 9 月から、がん地域連携パスの運用を開始し、かかりつけ医との協力を行っており、平成 23 年 3 月末のパス連携医療機関数は 53 施設となった。				
平成 23 年度	取組内容 (H23年度計画)	目 標	紹介率、逆紹介率の向上及びがん地域連携パス連携医療機関数の拡大		
		手 法	1. 患者への情報提供用の地域医療機関リストの作成 2. パス連携医療機関拡大のための個別事例を通じての参加要請		
	活動実績 (どのような活動を行い、結果どうなったか)	活 動	取組内容（手法）を実施		
		結 果	紹介率、逆紹介率とも、前年度に比べ、それぞれ 2.5 ポイント、7.1 ポイント向上、パス連携医療機関数も 23 施設増加した。		
	事業実績 (成果を表す指標、実績の推移)	指標 1	紹介率・逆紹介率	指標 2	パス連携医療機関数
実 績	H21	52.2%・22.0%	実 績	22.9	48 施設
	H22	52.5%・31.5%		H22	53 施設
	H23	55.0%・38.6%		H23	76 施設
予算・決算額	23 予算額	—	23 決算額	—	
内部評価 (達成度評価)	B	[理由]「地域医療支援病院」の指定要件には達していないが、目標達成に向け一定の成果は挙げられたと判断して、B 評価（計画達成）とした。			
(評価基準) A：計画を越える達成 B：計画達成 C：完了 D：未達成 E：中止・保留					
平成 24 年度	今後の展開 (H24年度に何を 行い、どのよう な状態にしたい のか)	効果的に地域医療機関と連携を行うには、地域の医師会との連携、協力が不可欠であることから、今後もより一層医師会との連携を図っていく。			

※予算・決算額の状況については、必要に応じて記入すること。